

*前期比：D I・季節調整済

景況

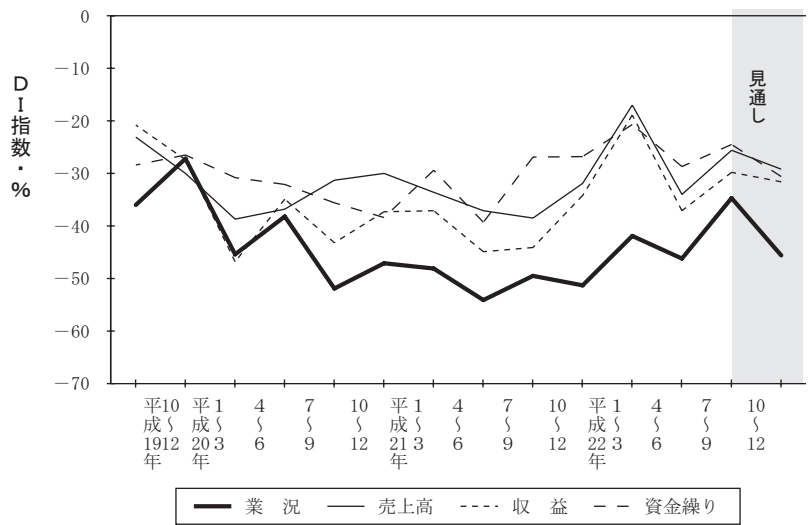
今期の業況判断DI値は-35と前期の予想DI値を21ポイント上回り、実績に比べると11ポイント改善する結果となりました。売上、収益、資金繰りはともに改善しました。設備投資については、機械設備の更改を中心に前期に比べ1ポイント増加し、28%の実施となりました。

来期の予想業況判断DI値は-46と今期より11ポイント後退すると予想しており、売上、収益、資金繰りともに後退すると予想しています。設備投資については、今期に比べ6ポイント減少し、22%の実施と予想しています。

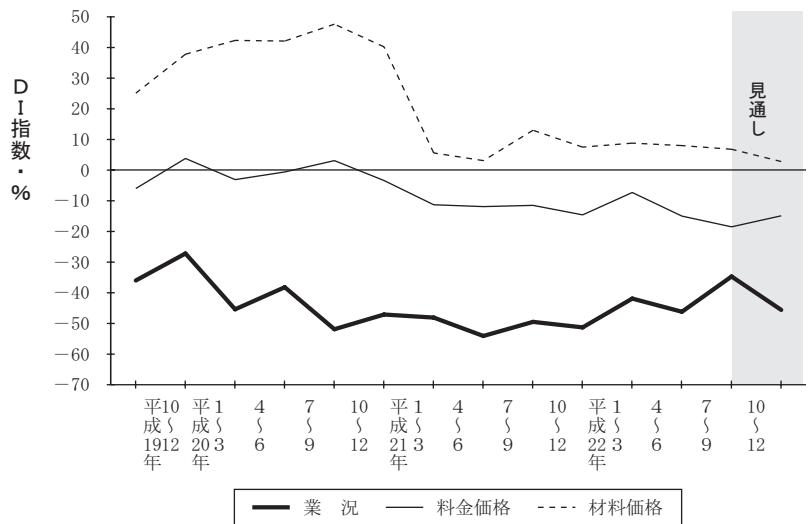
調査員のコメント

- 今夏は天候に恵まれ、観光客多く、売上増加につながった。(旅館業)
- 若い女性向けに点検整備の無料教室を企画している。こうした客層の取り込みに期待する。(自動車整備業)

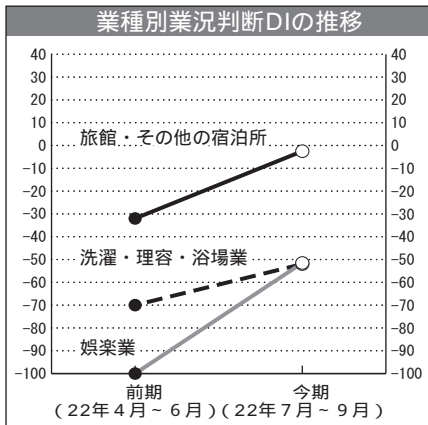
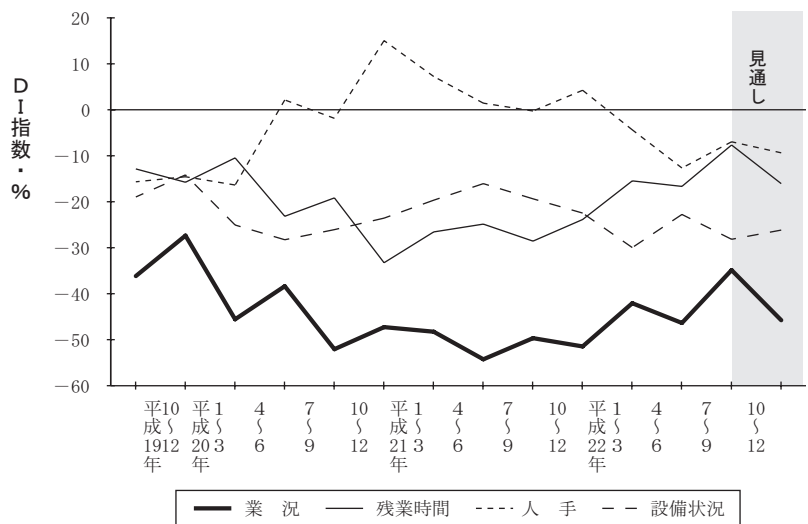
景況の推移



主な指標の動き



残業、人手、設備状況



順位	問題点	割合
1位	売上の停滞・減少(1)	60%
2位	同業者間の競争の激化(2)	40%
3位	利幅の縮小(3)	25%

順位	施策	割合
1位	経費を節減する(1)	60%
2位	販路を広げる(2)	43%
3位	教育訓練を強化する(3)	28%

*()は前回順位